



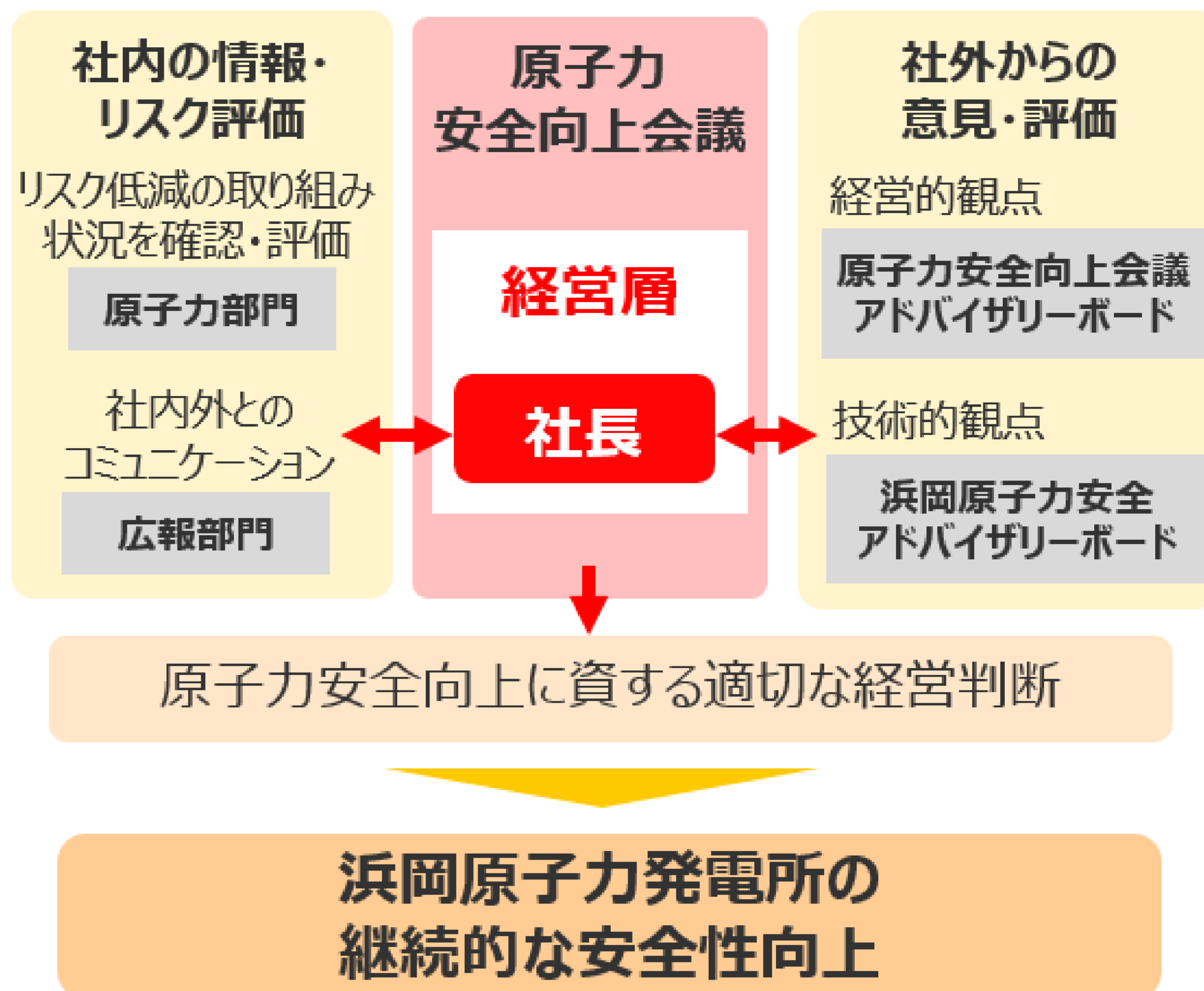
安全性のさらなる追求

より安全で信頼される 発電所を目指して

社長をトップとする経営層が責任を持って、原子力のガバナンス、リスクマネジメント、リスクコミュニケーションを強化しています。

ガバナンスの強化

ガバナンスを強化するため、リスクに関する社内外の意見・評価を経営層が把握し、適切な経営判断をする枠組みを構築しています。



リスクマネジメントの強化

設備対策に加え、緊急時に設備を有効に機能させるための現場対応力強化や、万が一に備えた国・自治体、他電力との連携強化、第三者によるレビューに基づく改善等、リスクマネジメントの強化に取り組んでいます。



緊急時対応スペシャリストチームの増強による現場対応力の強化



御前崎海上保安署・御前崎市消防本部・菊川警察署・御前崎市との連携訓練



東京電力HD、北陸電力との連携（総合訓練への評価者の受け入れ）



第三者によるレビューに基づく改善

リスクコミュニケーションの強化

安全性向上の取り組みを地域の皆さまとの意見交換会、発電所キャラバン等、様々な機会を通じてお伝えするとともに、地域の皆さまの声に耳を傾け、不安や疑問、ご意見に真摯に向き合うよう、リスクコミュニケーションの強化に努めています。



地域の皆さまとの意見交換会



地域のイベント等でブースを設置し発電所の取り組みを説明する発電所キャラバン